

学校ICTサポート通信Vol.1

タブレット端末の 保管方法

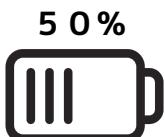


2024年9月、他県で高校などに配備したタブレット端末の6割超が故障する事態が起き、問題の原因が学校の保管環境にあったのではないかとする調査の結果が発表されました。2021年、教育委員会はタブレット端末を配布しましたが、2023年春以降、バッテリーの膨張や電池がすぐになくなる不具合が続発し、端末が不足する事態になりました。



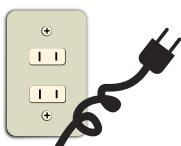
① 長期不使用の場合は電源オフにする

バッテリーの枯渇を防ぎます。



② 使用後の長期保管前にはバッテリー残量50%程度にする

バッテリー残量50%程度はバッテリーの負荷が低い状態です。



③ 充電後はACアダプタを抜く

充電保管庫の主電源を壁のコンセントから抜く

充電回数を抑制してバッテリーの劣化を防ぎます。



④ タブレット端末を積み重ねて保管しない

加重による破損を防ぎます。※保管庫などに収納



⑤ 日が当たる場所や熱のこもりやすい場所を避ける

熱がこもることによる誤作動を防ぎます。



⑥ 結露しやすい窓際や空調の近く等の寒暖差が大きな場所を避ける

バッテリーの寿命が縮まる可能性を防ぎます。

